

沖縄の 向こうに見える ニッポン

講師 アーサー・ビナード

7月11日(土) 13:30-16:00

日本基督教団 名古屋中央教会 礼拝堂

名古屋市東区久屋町8-6 (地下鉄東山線・名城線「栄」駅下車、5番出口すぐ)

参加費 1200円 - 障がい者手帳提示によりご本人と介助者半額

- 当日参加も歓迎ですが、できるだけ事前にお申し込みください。電話・Eメールにて参加者名と連絡先をお知らせください。
- 視覚に障がいをお持ちの方や高齢の方で地下鉄栄駅まで出迎えをご希望の方はお申し出ください。

名古屋YWCAは3.11がおこった年の12月に詩人のアーサー・ビナードさんをおよびし、フクシマ、ヒロシマ、ナガサキのことを考えました。

2015年7/11今度はアーサーさんに『沖縄の向こうに見えるニッポン』について語っていただきます。

いつも、現地について、現地の立場でものを考えることを基本にされているアーサーさん。

先の戦争での沖縄でおこったことと、本土でおこったことには大きな違いがあり、沖縄ではまだ戦争が続いているのだと。オスプレイが配備され、辺野古の海にパイを打ち込む作業がはじまっているけれど、ヒロシマでいうと、オキナワの辺野古は、8/5原爆投下前日。まだ決定的なことは起こっていない。みんなで力と知恵を出しあえば、間に合うはずだと主張。

アーサーさんが沖縄に何度も足を運ばれて、考えられたことを伺いたい。

そして、今、わたしたち、ひとりひとりにできることを考えたい。

会場にて著書の販売・サイン会も行います



講師プロフィール

アーサー・ビナード (Arthur Binard)
1967年、米国ミシガン州生まれ。ニューヨーク州のコルゲート大学で英米文学を学び、卒業と同時に来日、日本語での詩作を始める。詩集『釣り上げては』(思潮社)で中原中也賞、絵本『ここが家だーベン・シャーンの第五福竜丸』(集英社)で日本絵本賞を受賞。

問い合わせ先:

名古屋YWCA (担当・松村)
TEL 052-961-7707
FAX 052-961-7719
yyy@nagoya-ywca.or.jp

主催:

名古屋YWCA 平和・国際小委員会